情報・システム研究機構国立極地研究所運営会議第38回南極観測審議委員会議事要録

日 時:令和4年5月19日(金) 10:00~12:43

場 所:オンライン (Z00M) 開催 (ホスト会場:国立極地研究所)

出席者:

(委員) 森本委員長、石川副委員長、大島委員、大野委員、神田委員、黒沢委員、塩川委員、 前李委員、水野委員、村山委員、渡邉委員、綿貫委員

(所内委員) 野木副所長 (南極観測センター長)、宮岡副所長、村山南極観測副センター長 (事業担当)、橋田南極観測副センター長 (観測担当) (65次夏隊長)

(極地研) 中村所長、宮本企画マネージャー、藤野設営マネージャー、牛尾オペレーション室長、 行松准教授(65次越冬隊長)、青山准教授、髙橋准教授、田村准教授、江尻准教授

(隊 長) 澤柿第63次越冬隊長、伊村第64次夏隊長、永木第64・65次夏副隊長

(事務局)清水、高村、平野、豊田企画副マネージャー、並木、和田、木下、岩城

議事:

冒頭で事務局より委員の出席状況と資料の説明があった。

- 国立極地研究所長挨拶 中村所長より挨拶があった。
- ・ 委員紹介野木センター長より委員の紹介があった。
- 5. 前回議事要旨確認 原案通り承認された。

≪報告事項≫

- 6. 第63次越冬隊報告 澤柿第63次越冬隊長より、資料1に基づき、第63次越冬隊報告があった。
- 7. 第64次夏隊報告 伊村第64次夏隊長より、資料2に基づき、第64次夏隊報告があった。
- 8. 第64次越冬隊の現況 宮本企画マネージャーより、資料3に基づき、第64次越冬隊の現況について報告があった。
- 9.2023年度南極地域観測事業関連の予算について 宮本企画マネージャーより、資料4に基づき、2023年度南極地域観測事業関連の予算に ついて報告があった。
- 10.2022年度実施観測計画の報告

野木委員より、資料5に基づき、2022年度実施観測計画の概要について説明があり、続いて橋田委員より、2022年度観測部門報告があった。

11. その他 特になし。

≪審議事項≫

- 12. 第65次南極地域観測計画について
 - ・リュツォ・ホルム湾の海氷状況について 牛尾オペレーション室長より、資料6に基づき、リュツォ・ホルム湾の海氷状況について説明 があった。
 - ・観測計画の概要(案)について 野木委員より、資料7に基づき、観測計画の概要(案)について説明があった。
 - ・65次観測の年度計画について

野木委員より、審議委員会の第一部においてアドバイザーや委員から各観測の年度計画へ寄せられたコメントを資料 8-2 にまとめており、計画変更の必要があるかどうか審議・決定いただきたい旨の説明があった。

続いて橋田委員より、資料 8-2 に基づき、観測計画へのコメントについて説明があった。 続いて藤野設営マネージャーより、資料 8-3 に基づき、設営計画へのコメントについて説明 があった。

審議の結果、65次計画について承認され、審議委員会第一部でいただいたコメントはそのまま PI に返すこととなった。

- 13. 第66次南極地域観測計画について
 - ・観測計画の概要(素案)について 野木委員より、資料9に基づき、65次観測計画の概要(素案)について、説明があった。 審議の結果、第66次計画の素案について承認された。
- 14. 南極地域観測第IX期6か年計画の期末評価について
 - · PANSY の共同利用について

野木委員より、資料 10 に基づき、南極地域観測第IX期 6 か年計画の期末評価について、説明があった。

(その他)

- 15. その他
 - ・昭和基地を活用した民間事業者向けプログラムについて まず、野木委員より、民間事業者から提案があった経緯について説明があった。 続いて、村上氏より、資料 11 に基づき、昭和基地を活用した民間事業者向けプログラムにつ いて説明があった。

(その他)

16. 南極観測審議委員会の今後の予定について 事務局より、次回は7月28日(木)に開催する旨の連絡があった。